

さかき

2022

No. 164

令和4年1月31日

議会だより



みんなこっち向いて～

(上五明 どんど焼き)

〔関連記事11ページ〕

12月定例会

- ・ここが聞きたい!一般質問13名4ページ
- ・委員会報告..... 12ページ

新型コロナウイルス 予防接種に3606万円

経済的な配慮を要する世帯に対し 暖房費用の一部支援に887万円

第4回定例会
議案審議

第4回定例会は11月30日から12月14日までの会期で開かれ、一般質問には13名が登壇した。条例の一部改正や補正予算などの議案を審議し、すべて原案のとおり可決した。

条例改正

- ◆特別職の職員で常勤の者の給与に関する条例の一部改正
- ◆一般職の職員の給与に関する条例の一部改正
- ◆議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正

県人事委員会勧告及び県の特別職の期末手当引下げ等を踏まえ、期末手当の年間支給月数を0・05月（一般職の職員は0・1月）引き下げ、令和3年12月から適用する。

◆町国民健康保険条例の一部改正

産科医療補償制度の見直しに伴う健康保険法施行令の改正に合わせ、国民健康保険における出産育児一時金を40万4千円から40万8千円に改正する。

協定変更

◆上田地域定住自立圏形成に関する協定の変更

4年度からスタートする次期共生ビジョンにおいて、脱炭素社会の実現

原油価格高騰等 緊急対策助成金

昨今の原油価格高騰の影響による経済的負担の軽減を図るため、冬期間の暖房に要する費用を助成。1世帯あたり5,000円を支給。（対象：令和3年度、世帯全員の市町村民税が非課税の世帯で一定の要件に該当する世帯）



補正予算の主な内容 第4回定例会（12月）

◆一般会計補正予算（第6号）	補正額 ▲504万円
歳出の主な内容	
議員報酬	▲23万円
特別職期末手当	▲14万円
一般職期末手当	▲595万円
一般職勤勉手当	206万円
◆一般会計補正予算（第7号）	補正額 1億2,936万円
歳入の主な内容	
国庫支出金	1億3,487万円
寄附金	4,005万円
基金繰入金	▲2,450万円
歳出の主な内容	
温泉施設持続化負担金	2,100万円
ふるさとまちづくり基金積立金	4,000万円
ふるさと納税事業に係る経費	1,790万円
障害児通所等給付費	1,300万円
新型コロナウイルス予防接種に係る経費	3,606万円
町道及び林道の除雪作業に要する費用	1,250万円
湯さん館施設等基金積立金	4,000万円
小中学校空調設備整備工事	▲8,143万円
◆一般会計補正予算（第8号）	補正額 1億528万円
歳入の内容	
国庫支出金	1億110万円
基金繰入金	418万円
歳出の主な内容	
子育て世帯等臨時特別給付（先行給付金）支給事業	1億110万円
原油価格高騰等緊急対策事業	387万円

一般会計補正予算 （第7号）

やワーケーション・テレワークの推進、スマート社会の実現、防災力強化といった新たな視点を加え連携し事業展開を行っていくため、協定の変更を行う。

問 (株)坂城町振興公社への持続化負担金2100万円の算出根拠と経費の状況は。

答 びんぐし湯さん館の3年度上半期と元年度上半期の売上額を比較し、

売上の減少額4200万円の2分の1とした。

元年度と比較すると入館者は大きく減少し売上が減少しているが、風呂や空調等の維持経費を大きく減少させることは難しい。販売費及び一般管理費等で比較すると2年度と元年度の比較では約4%減の状況である。電

気契約の見直しなどのコスト削減にも取り組んでいる。

問 新型コロナウイルスワクチン3回目の接種における職員体制は。

答 これまでと同様、集団接種や施設の巡回接種、個別接種で行うことを想定している。集団接種では、接種を行う看護師及び接種済証を発行する医療機関所属の事務員を除き、概ね町職員6、7人、会計年度任用職員の事務員、看護師で7、8人程度で体制を組んでいく予定である。

問 コールセンター等委託料の内容は。

答 接種予約・相談に応じるコールセンターや集団接種会場までご自分で来場することが困難な方に対するタクシー送迎などに係る委託経費を見込んでいる。

第4回定例会(12月)の審議結果

1 賛否が分かれた議案……なし

2 全会一致で可決された議案

(1) 条例等

- ① 特別職の職員で常勤の者の給与に関する条例の一部改正
- ② 一般職の職員の給与に関する条例の一部改正
- ③ 議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正
- ④ 上田地域定住自立圏形成に関する協定の変更
- ⑤ 町国民健康保険条例の一部改正

(2) 令和3年度補正予算

- ① 一般会計(第6号)
- ② 一般会計(第7号)
- ③ 一般会計(第8号)
- ④ 下水道事業特別会計(第2号)
- ⑤ 下水道事業特別会計(第3号)

(3) その他

- ① 町道路線の認定について
- ② 町道路線の変更について

3 全会一致で否決された議案……なし

4 陳情審査結果

件名	提出者	付託常任委員会	審査結果
和平地区の道路整備に関する陳情書	滝沢弘幸	総務産業	趣旨採択

電子採決システムによる採決を導入しました

12月定例会から議会のICT化の一環として、電子採決システム(写真左)による採決がスタートしました。これにより、議員の賛否状況の把握が容易になるほか、議場内モニター(写真右)に採決の結果が表示されることで、傍聴者のみなさんにも賛否状況を分かりやすく伝えることができるようになりました。



ここが聞きたい！ 一般質問

(一般質問の文章は、質問者の責任で作成しています)

湯さん館

リニューアルの内容は

環境の整備等を行う

問 来年度、湯さん館は20年の節目を迎える。リニューアル工事を予定しているが、その内容は。 **企画政策課長** まず心臓部ともいえるべき機械設備等の更新や経年劣化による不具合箇所の修繕などを源泉井戸のメンテナンスと併せて行う。安定した運営と安心して利用できる環境を整え、コロナ



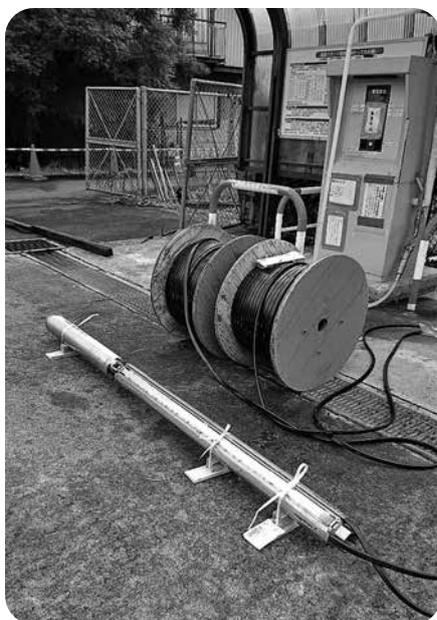
大日向 進也 議員

問 リニューアルにおける予算は、どの位を見込んでいるか。 **企画政策課長** これまで入湯税や町温泉施設の売り上げなどを含め積み立てた「びんぐし湯さん館施設整備等基金」が現在、約2億8千万円ある中で、この基金の範囲内で源泉井戸のメンテナンス

が収束した際には、より多くのお客様に利用をしてもらえよう施設の魅力を高める工事を実施していきたい。現在、設計業者と工事に係る費用や工期について協議を進めている。

問 も含めたりリニューアル工事を行っていく。 **企画政策課長** より多くの町民の皆様にご利用してもらうため、振興公社とともに検討する。

問 年2回、振興公社発行の割引券を広報さかきに印刷してはどうか。



入れ換えた源泉ポンプ

質問項目

大日向 進也 議員 4ページ

- ① コロナワクチン接種について
- ② びんぐし湯さん館について

山城 峻一 議員 5ページ

- ① ネーミングライツ(命名権)について
- ② ゴミの不法投棄について
- ③ 犯罪被害者支援条例について

塩野入 猛 議員 5ページ

- ① 町政について
- ② 上水道事業について

吉川 まゆみ 議員 6ページ

- ① 認知症の方や家族への支援について
- ② 町単補助事業について

玉川 清史 議員 6ページ

- ① 原油高騰に苦しむ住民等に支援を
- ② 安心・安全な道路を

滝沢 幸映 議員 7ページ

- ① 公共施設について
- ② 地域の環境問題について

朝倉 国勝 議員 7ページ

- ① 令和4年度予算について
- ② 農業振興について

中島 新一 議員 8ページ

- ① ウイズコロナに向けて
- ② 交通インフラ整備について

柘津 明子 議員 8ページ

- ① 循環型社会の形成に向けて
- ② デジタル化社会に向けて

栗田 隆 議員 9ページ

- ① 「ふるさと納税」について
- ② 教育について

大森 茂彦 議員 9ページ

- ① 義務教育における保護者負担の軽減を
- ② 気候危機を打開するために町の対策は
- ③ 条例に基づいた職員体制を

西沢 悦子 議員 10ページ

- ① 水道事業について
- ② 給食におけるアレルギー対策について

中嶋 登 議員 10ページ

- ① 子宮頸がんワクチンについて
- ② ふるさと納税について

犯罪被害者

広報・啓発の取り組みは

企業研修等でも啓発



山城 峻一 議員

かき駅で、人権擁護委員など関係団体と連携し、街頭啓発活動を実施している。さらに「人権を尊重し豊かな心を育む 町民集会」を開催し、人権尊重思想の普及高揚を図っている。

毎年、町内企業の社員

を対象に企業人権同和教育推進協議会と連携し、「新入社員人権同和教育研修会」や「企業内人権同和教育推進員研修講座」を開催し、企業を対象とした人権啓発を行い、今年度は、犯罪被害者についての内容も一部取り入れた研修をした。

今後の取り組みは。

町長 犯罪被害者の方々の理解を深めるため関係機関・団体等と連携を図り、町ホームページや広報誌で啓発していく。

町長 町犯罪被害者等支援条例制定から1年。条例を制定して終わりではなく、より深く条例を理解する場が必要と考えるが、本条例第9条の広報・啓発の現状は。

また、「人権週間」の期間中に坂城駅やテクノさ



塩野入 猛 議員

3期締めくくりに向けて

計画を実現する重要な年

山村町政

町長 令和4年度の主要事業重点事業は何か。

山村町政3期目の締めくくりを迎える節目の年を、どのようにまとめようとしているのか。

町長 総合戦略の3つのプロジェクトのほか、公共施設個別設計計画に位置付けられた事業を中



八角形の上水道「網掛ポンプ場」

上水道整備について

心に進めたい。主な事業は、公共施設への再生可能エネルギー導入、工業団地を核とした事業者確保、整備が完了したICT活用の教育推進など。

第6次長期総合計画は、様々な計画を実現する具体的な取り組みを事業に反映させ、将来に繋げる重要な年と考へ「輝く未来を奏でるまち」の実現に向けて施策を展開したい。

町長 上水道は、村上側から坂城大橋ルートで坂城・中之条・南条へ送水されており、橋が崩壊すると断水してしまい対策が必要。一方で、水道事業広域化の研究が進んでいるが、その状況は。

建設課長 坂城町、長野市、上田市、千曲市及び県企業局と締結した「災害時の応急活動の連携に関する協定」による応急給水を行う。広域化については、方向性報告(案)の取りまとめを目指している。

町単補助

予算の増額を

総合的に判断する中で検討



道路拡幅工事現場（新地）



吉川 まゆみ 議員

問 町単補助事業の箇所決定までの流れは。

建設課長 年末に翌年度分の希望箇所の調査・申請を各区に依頼。2月末までに、緊急性の高い箇所2〜3ヶ所の申請を受け、4月から5月の

間に、区の役員と職員が現地調査・確認を行い、箇所決定の原案を作成する。さらに理事者と担当者との調整会議を経て、箇所決定を行う。

問 2年度の申請箇所及び箇所決定数は。

建設課長 申請箇所は25区86ヶ所で、うち新規が37ヶ所、継続49ヶ所である。各区の施工優先順位に基づき、23区29ヶ所を決定した。

問 現予算では、区からの申請箇所の約3割しか

実施できず、そのうち継続が毎年5〜6割を占めている。全体の予算を増額すれば短期間ででき、その分継続が減り、箇所数を増やすことができる。平成25年度から変わらない予算を、ぜひ増額してほしいが考えは。
建設課長 町全体の予算を総合的に判断する中で検討していきたい。

福祉灯油

低所得家庭に暖かい冬を

今議会で補正予算を上程



玉川 清史 議員

問 今年に入り、原油価格が高騰している。北海道では以前から多くの自治体が「福祉灯油制度」

を実施してきている。現在、長野県内でも30を越す自治体が導入済みか検討中である。

総務省は、11月12日特別交付税として、生活困窮者や事業者に対する自治体の独自の補助への支援を発表した。町も実施を。

町長 当町では平成19年に「原油価格高騰等緊急対策事業」として住民税

非課税の75歳以上の高齢者のみの世帯など一定の要件に該当する世帯に対し、暖房用灯油購入費の一部として一世帯当たり5千円を助成した。これを基

本とした内容で今議会に補正予算を上程し、速やかな支給につなげたい。

通学路危険箇所の対策は

問 千葉県八街市の児童死亡事故を受け行われた緊急合同点検であった14ヶ所の内訳と対策は。

教育文化課長 交差点改良やカラー舗装、舗装の修繕が必要なハード面が13箇所。通学路変更を検討するソフト面が1箇所。ハード面のうち7箇所は整備完了までの応急対策として注意喚起の「のぼり旗」を設置、4箇所は地域ボランティアや学校職員による見守り活動を行う。



当町も支援開始へ

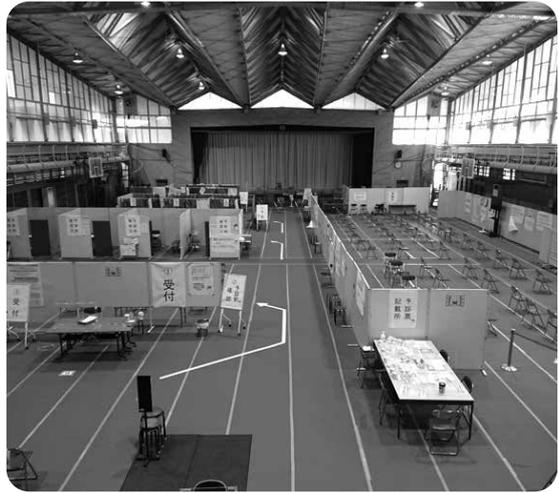
公共施設

個別施設の改修計画は 来年度体育館を改修



滝沢 幸映 議員

問 公共施設個別施設計画の内容、位置付けと、各施設の改修計画等は、町長 機能分野ごとの大



町体育館
(ワクチン集団接種終了後、耐震補強と大規模改修が実施される)

梓で施設整備の考え方を示し、令和2年度に67施設を対象に策定した。12年度までの年次計画である。

教育文化課長 体育館は建築から51年が経過し耐震性確保が必要で元年度に耐震診断を行った。その結果補強を施す事で継続的な利用が可能である

問 地域の飼い主のいない猫のために、ボランティア団体が発足した。この活動に対する考えは。また、不妊、去勢手術補助の実施を。
住民環境課長 動物愛護のボランティアで取り組む活動と認識し、飼い主のいない猫の減少に向け、有効な方法と考える。相談があった場合は、県の機関と連携し、助言等の支援をしていく。補助制度については、近隣市町村の施策を含め、状況・実例・効果等の把握に努め、検討する。

地域猫活動への支援は
文化センターは4年度に実施設計、5年度に耐震補強及び大規模改修工事を実施する予定である。

ことがわかった。老朽化の箇所の補修、安全設備の見直しを行い、耐震補強及び大規模改修を実施する。

農業振興

異常気象への備えを 適応する技術開発が必要



朝倉 国勝 議員

問 近年、異常気象による農業被害が発生し、経営を圧迫している。特に、例年に比べ7月から9月にかけての異常降雨・乾燥・日照不足が、被害を拡大している原因と考えている。今までの経験則やスキルでは運用

できなくなる状況が懸念される。この様な状況の中では人材の確保、農業関係団体との連携を強化し、実状に合致した農業環境を作ることが重要と考えるが町の考えは。

商工農林課長 今年4月のりんごの開花期の凍霜害、水稲では出穂期の日照不足による作況指数は97と不作であり、ぶどうでは降雨の増加により裂果と腐りが発生するなど気象変動に伴う被害発生は年々拡大する傾向である。そのため、栽培方法の



ねずみ大根の収穫（上平）

改善や気象変動に対する対応力のある新品種の育成等による産地体質の強化策など、変化に適切していく技術開発が必要と考える。国や県では、気候変動による農業生産への影響が顕在化する中で、農産物の安定供給に向けた対策を実施するために各試験場での品種改良や栽培技術の研究を進めている。また、JAにおいても異常気象に対応できる栽培技術の改善・改良に取り組んでいる。

産業道路

今後の整備計画は

まずは南条地区から



中島 新一 議員

問 若草橋の架け替え工事も完了した産業道路の今後の整備計画は。
建設課長 平成19年度から金井工区、25年度より酒玉工区、この2工区は社会資本整備総合交付金事業として統合された国の交付金事業により道路



拡幅工事が進む産業道路（南条）

改良事業として進めている。現在は詳細な道路線形を決定するためにA01号線に接続する各町道について、長野県公安委員会へ交差点の協議を行っている。今後も、国の交付金を最大限活用する中で、まずは南条地区の未整備区間の早期完成を目指す。坂城地区の道路改良については、改良中の南条地区の幹線を接続させたうえで、一日も早く着工し、安心・安全な幹線道路整備を目指していきたい。

問 コロナ禍での支援事業等に対する評価は。
商工農林課長 利用件数の多い少ないはあるが、厳しい経営状況の中で有効な制度として、それぞれ効果的に利用されたものと考えている。

問 イベントについて
町長 近隣市町村との連携による協議の中で検討していく。

問 花火の打上げ継続を。
町長 近隣市町村との連携による協議の中で検討していく。

問 イベントについて
町長 近隣市町村との連携による協議の中で検討していく。



柵津 明子 議員

問 ごみの排出量の推移は。
住民環境課長 可燃ごみはほぼ横ばい、不燃ごみは年々増加、資源物は年々減少している。

問 町民一人一日当たりのごみ排出量は。
住民環境課長 一日477gで、長野広域連合市の消費型のスタイルを見

問 ごみ減量化・資源化の必要性は。
住民環境課長 これまでの消費型のスタイルを見

町村の中では排出量が一番多い。
問 町民一人当たりのごみ処理経費の金額は。
住民環境課長 年間約1万8千円である。

問 ごみ減量化の必要性は。
住民環境課長 これまでの消費型のスタイルを見

問 ごみ減量化の数値目標は。
住民環境課長 5年間で10%の削減である。

問 ごみ減量化の具体的な取り組みは。
住民環境課長 全区を対象としたごみ減量化・資源化懇談会の実施など、ごみの減量化・資源化促進のための情報共有と啓発活動に取り組んでいる。また、町内3小学校の4年生を対象とした環境学習を行っている。



長い間ありがとう！葛尾組合ごみ焼却施設

問 ごみ減量化の具体的な取り組みは。
住民環境課長 全区を対象としたごみ減量化・資源化懇談会の実施など、ごみの減量化・資源化促進のための情報共有と啓発活動に取り組んでいる。また、町内3小学校の4年生を対象とした環境学習を行っている。

循環型社会

ごみ減量化の必要性は

処理経費の抑制にも重要

直して環境への負荷を低減し、限りある資源を繰り返し活用する循環型社会の実現や、脱炭素社会の実現に向けた取り組みが求められている。また、ごみの減量化・資源化の促進によって、ごみ処理経費を抑制することが重要である。

ふるさと納税

おかしな税制ではないか

有意義な制度と考える



栗田 隆 議員

問 他市町村に寄付を行い、自分が受けている住民サービスの原資となる

べき市町村への住民税がそれにより控除される。さらにそこにシヨッピングの要素が加えられるこの制度は、自治を支える「税制の受益―負担の原則」を崩すものではないか。寄付を受けたとしてもポータルサイトなどへの経費で半分位は持つて

令和2年度 ふるさと納税による寄付額等

寄せられた寄付総額 (A)	1 億 8,926 万 1 千円
返礼品を含めた経費 (B)	9,244 万 4 千円
他市町村への寄付による税金の流出額 (C)	845 万 2 千円
経費 (B) + 流出額 (C) = (D)	1 億 89 万 6 千円
坂城町に入った実質税収 (A) - (D)	8,836 万 5 千円

実質税収は寄付総額の約 47%

いかれる。税であるべきお金が一部の大手のポータルサイトへと流れるシステムである。こういった制度は利用せざるを得ないとしても抑制的であるべきではないか。現在のところの寄付総額、返礼品を含めた経費、また、他市町村へ流出した住民税の金額は。返礼品の品質などは町の名誉にかかわる。クレーム対応はどのようになっているか。

町長 自治体の創意工夫が生かされる大変有意義な制度であると考えている。

企画政策課長 2 年度の寄付総額は 1 億 8 千 9 万 2 千 6 百 1 千円、返礼品を含めた経費は 9 千 2 万 4 千 4 百 4 千円、他市町村への寄付による税金のマイナス分は 8 万 4 千 5 百 2 千円である。クレーム等への対応は基本的には町と打ち合わせをした委託業者が行っている。

卒業までの保護者負担は

50 万円～ 60 万円である

教育費

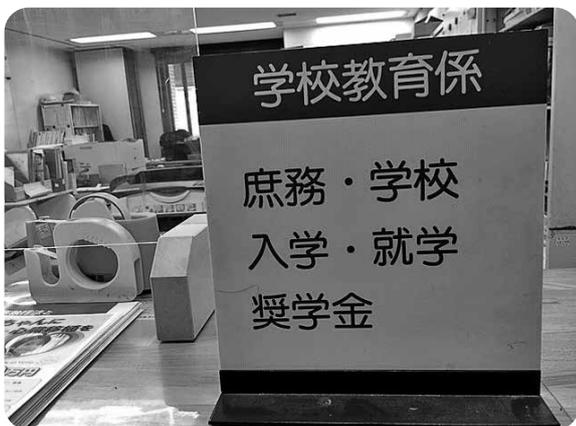
問 日本の子どもの貧困率は 13・5% といわれている。コロナ禍で、非正規で働く多くの人たちの所得が減少しており、教育にかかる費用が家計を圧迫している。教育費の保護者負担は本当に「義務教育は無償」と言えるか。小学校 6 年間及び中学校 3 年間の負担はいくらになるか。また、保護者負担と公費で賄う教材の区分はあるのか。

負担する学校費用は、学級費や給食費、運動着・給食着等の学校指定の物品購入費、実験キット、修学旅行費等がある。小学校 6 年間でおよそ 50 万円、60 万円。中学校 3 年間でおよそ 50 万円である。その中で、学級費は学校により異なっており、負担する学校費用は、学級費や給食費、運動着・給食着等の学校指定の物品購入費、実験キット、修学旅行費等がある。小学校 6 年間でおよそ 50 万円、60 万円。中学校 3 年間でおよそ 50 万円である。その中で、学級費は学校により異なっており、

平均は小学校で年額 1 万 2 千円、1 万 7 千円、中学校で約 2 万 7 千円である。負担区分は、学校管理運営等の共通の維持に必要な経費は公費で、授業で購入し、個人に帰属するものは個人負担である。集金にあたっては保護者への十分な説明と必要最小限の額に努めており、キャンプでの飯ごうの共用化や町の副読本の無償配布などで保護者負担を軽減している。デジタル化により経費削減を一層図りたい。



大森 茂彦 議員





西沢 悦子 議員

広域化の方向性は

4年3月には示したい

水道事業

問 令和3年5月に厚労省より「水道施設の最適配置計画の検討結果報告」が公表されたことを受け、7月に長野市、上田市、千曲市、坂城町の4首長が県知事へ要望書を提出した。この公表された検討結果の内容は。また、合わせて「上田長

野地域水道事業広域化研究会」を設置し、上田市から長野市までの水道事業の広域化に関する研究に当町も参加している。この研究会の検討内容は。

町長 上流の上田市から下流の犀川浄水場までの送配水ルートを段階的に整備することで、事業の効率化が見込まれるとのことである。

建設課長 研究会では、上田長野地域の水道事業の広域化に関する基本的事項や課題について検討し、現段階では事業統合



50年後も安心・安全な水を

が最もメリットが大きいとしている。広域化の方向性については、4年3月に報告できるようにしたい。

問 当町は県水からの給水が主で、水道事業をしている他の3市とは状況が違う。水道事業の広域化について、住民に対していねいな説明が必要だが。

建設課長 水道事業を進めるための課題や現在の状況について、県企業局と3市で住民説明の方法を検討していく。

子宮頸がん

ワクチン接種の動向は

積極的な接種勧奨を再開



中嶋 登 議員

問 私も8年間、子宮頸がんワクチン接種を訴え続けてきた。思いが届いたのか厚労省も10月1日、2013年(平成25年)以降中止していた積極的な接種勧奨を再開するとしたが、町の対応は。

町長 議員からの長年継続の質問であるが、副反応の発生もあり、積極的な勧奨を控えていた。しかし、WHOも推奨しており、国も4年4月から積極的な勧奨を再開することを受け、町も準備を進めていく。

ふるさと納税について

が、今後の施策は。企画政策課長 寄附額は平成28年度が2846万円、29年度は4558万円、30年度は7979万円、令和元年度は1億4857万円、2年度は1億8926万円、3年度は11月末現在で2億1190万円である。

増加した要因は、ポータルサイトを増やしたり、電子決済に対応した。今後は、人気返礼品の充実を図り事業者登録を増やしていく。



長野県細胞検査士会発行

新年の風景



議 会 日 誌 (主なもの)

- 10月**
- 7・13・18日 議会報編集委員会
 - 19日 社会文教常任委員会 閉会中の調査
 - 20日 議会全員協議会
 - 21日 千曲坂城消防組合議会定例会
 - 22～26日 上田地域広域連合議会定例会
 - 25日 町例月現金出納検査
長野県町村議会議長会第33回定期総会
葛尾組合議会定例会
 - 28日 町土地開発公社視察研修
 - 29日 六カ郷用水組合議会定例会
千曲衛生施設組合議会定例会

- 19日 議会全員協議会
- 22日 町第6次長期総合計画実施計画策定懇話会
- 24日 上田法人会坂城支部要望来庁
議会運営委員会
- 11月** 25日 長野広域連合議会定例会
- 29日 定期事務監査報告
町例月現金出納検査
- 30日 議会全員協議会
12月議会定例会開会
議会報編集委員会

- 11月**
- 4日 総務産業常任委員会 (閉会中の調査)
地域交通網対策特別委員会 (現地調査)
 - 8日 議会改革等特別委員会 (先進地視察)
 - 15日 町介護保険運営協議会
 - 16日 長野広域連合議会運営委員会
 - 17日 総務産業常任委員会 (閉会中の調査)
 - 18日 議会運営委員会
更埴地域シルバー人材センター要望来庁

- 12月**
- 1～14日 12月議会定例会
 - 17・24日 議会報編集委員会
 - 4日 ちくま環境エネルギーセンター建設工事火入れ安全祈願祭
 - 10日 議会全員協議会
 - 14日 議会運営委員会
 - 17日 (公財)さかきテクノセンター運営委員会
 - 21日 町国民健康保険運営協議会
 - 22日 上田地域広域連合議会代表者会
 - 24日 町例月現金出納検査

表紙



1月10日(月)に坂城町運動公園で上五明のどんど焼きが行われました。写真は、点火前に撮影したものです。

当日の天気は雲一つない快晴。新型コロナウイルス感染症の感染予防対策を行った上で無事に実施することができました。

豊作や商売繁盛、家内安全、無病息災などを願う行事とされているどんど焼き。感染症の収束など様々な願いを込めながら、地域住民が集う貴重な場となりました。

(文 山城 峻一)

水道事業広域化について

総務産業常任委員会



諏訪形浄水場

総務産業常任委員会は、11月17日(水)、上田長野地域水道事業広域化に関する研究として、県企業局により千曲川から取水し当町に供給している上田の諏訪形浄水場及び施設の周辺15か所の地下水から取水している長野の四ツ屋浄水場の2箇所、また主に神川水系を水源とし大正時代の面影が残る上田市菅染屋浄水場と主に犀川水系のダムより取水している長野市菅犀川浄水場を視察した。

午後には、長野市芸術館

にて、「上田長野地域水道事業広域化に関するシンポジウム」に参加。厚生労働省水道課長の名倉良雄氏、東洋大学名誉教授の石井晴夫氏の講演のほか、県企業局、3市1町の担当者や交えたパネルディスカッションも行われた。

市町村が主体的に運営することが基本とされる水道事業は、将来的には人口減少等による使用料の低減から収入が大幅に減収し、加えて各施設等の老朽化、余剰、さらには耐震対策など、このまま水道事業を維持していくためには大きな負担となることが想定され、事態の解決に向け、全国的に水道事業広域化に対する問題提起がされている。

この研修で、まずは現状について包含する問題の確認をするとともに、将来にわたり安心・安全で安定的に供給できる水道事業にするため、さらに研究する必要があると感じた。

(朝倉 国勝)

一般廃棄物最終処分場

社会文教常任委員会



エコパーク須坂

社会文教常任委員会は10月19日(火)に閉会中の調査として、「信濃美術館」の名前で馴染みがあり、3年4月に本館を建て替えた「長野県立美術館」と須坂市仁礼町にある「エコパーク須坂」の現地視察を行った。

県立美術館本館屋上広場からは、善光寺周辺の景色や里山の情景が一望でき、歴史的・自然風光を楽しんでもらえる点で、基本コンセプトである「ランドスケープ・ミュージアム」を実現した。

また、芸術家が作品を制作しているスペースも設

けられている。芸術家と同じ空気に触れたり、話しを聞くこともでき美術館で出会い、語り合い、学び合う場所が設けられており、町にもこの様なスペースが欲しいと感じた。

次に長野広域連合一般廃棄物最終処分場のエコパーク須坂を視察した。この施設は、長野市及び千曲市の焼却施設で中間処理した熔融スラグ、飛灰処理物及び熔融不適物を埋立処分する最終処分場である。

敷地面積は約10・6ha、埋立面積は167000㎡、埋立容量は850000㎡となり3年2月より埋立を開始している。

施設の整備には、地元住民の深い理解が必要であった。また、現在のペー

スで埋立を行っていくと15〜20年で埋立ができなくなってしまうと説明を受けた。

当町もゴミの減量化、資源ゴミのリサイクルをさらに考えていかななくてはならないと感じた。

(大日向 進也)

18号バイパス工事現地調査

地域交通網対策特別委員会



11月4日(木)、地域交通網対策特別委員会は、総務産業常任委員会と合同で国道18号バイパスの現地調査を実施した。

平成26年度から用地交渉及び用地買収等が進められ、令和2年度末で約81%が完了。用地買収が完了した地区から工事用道路建設や盛土設置などの工事が始まっている。

調査した区間は、工事が行われている網掛区の間帯に激しい渋滞が起きている。国道18号バイパスの早期完成は、渋滞緩和はもちろんのこと安全確保につながる。今回の視察は改めてその重要性を感じる機会となった。

現場であり、国土交通省職員、工事関係者、町建設課職員から説明を受けた。

現在、3ヶ所の工事現場には高さ約2.5m、延長合計約310mの盛土があり、その脇を側道が整備されている。また、町道と交差する箇所についてもそれぞれ確認しながら、工事が行われている。終点までの約600mを歩いて調査を行った。

なお、その先については、上五明区内においてバイパス工事に先立ち、埋蔵文化財発掘調査が実施されている。

(山城 峻一)

ペーパーレス会議システム

議会改革等特別委員会



議会改革等特別委員会は11月8日(月)に閉会中の調査として、千曲市議会のタブレット導入によるペーパーレス会議システムについて視察研修を行った。

和田議長・柳澤副議長・議会事務局から説明を受けた。平成29年に議員有志によるタブレット導入研究会を発足、導入に向け課題について調査研究を重ねてきた。タブレット端末導入から運

用開始までの経過、ペーパーレス会議システムやシステム導入のメリット・デメリット、初期導入費用及び維持に係る費用等の説明を受け、実際に体験した。

現在の活用としては、本会議のほか委員会や行事などのスケジュールの共有、連絡事項などのメール送受信、検索機能として使用している。

すべての資料がPDF化され、タイトルがつき表示されるので、非常に見やすく、誰にでもわかりやすく、使いやすいことがよくわかった。

これからの時代には、必ず必要になるであろうデジタル化とペーパーレス化だが、千曲市では議員のみタブレットを使用している。職員との情報共有をどうするかなどの課題や費用対効果も考え、今後、他の市町村への視察も含め検討していく部分は多々あると思った。

(祢津 明子)

まちを支える

～交通事故の発生を未然に防止する～

坂城町交通指導員

交通指導員は、交通事故発生の未然防止や町民のみならず、さまの交通安全意識の高揚のため、町長から委嘱されており、現在8名で活動しています。

具体的な活動としては、警察と連携して通学路の交差点などにおける街頭での交通安全啓発や小学校、保育園、幼稚園での交通安全教室での指導、交通安全市民大会での交通安全意識の普及・啓発活動、坂城どんどこんや元日マラソンなど各種イベントでの歩行者安全確保などの活動を行っています。

私が交通指導員になったきっかけは、当時勤めていた会社の社長の声かけにより交通安全活動をして

いた時、交通指導員の先輩から誘われ「少しでも町のためになれば」という思いからでした。

交通指導員全員が「交通事故のない坂城町にしたい」という思いを胸に活動しており、特に直接歩行者やドライバーと接する街頭指導には力



を入れていきます。地域の皆様にご苦勞様」「ありがとう」などと声をかけていただくのと、大変うれしく、やりがいを感じます。

交通安全は、一人一人の心がけが一番重要です。ご自身や大切なご家族のため、皆様のご協力をお願いします。

(会長 深井 洋一)

つれづれに

▼壬寅(みずのえとら)の年が始まった。過去の寅年の出来事を振り返ると、新しい発想の製品やサービスが生まれ、初めての出来事も多く起こっている。どれも「成長」や「始まり」を象徴した年である。

▼さて今年はどうと、生活に欠かせない某コンビニエンスストアが「全電力再生ネ」「食品廃棄ゼロ」を目指す環境配慮型店舗を開くと発表。一方大手自動車メーカーは、脱炭素に向け「水素で走る燃料電池車(FCEV)」の大型トラックを秋には公道で試験走行し、30年には実用化を目指す。SDGsへ新たな「始まり」に期待が膨らむ。

▼今年はコロナ禍の生活が3年目となった。当たり前の日常が孤立と分断で覆われた日々。今こそ目の前の一人を思いやる心を大切に、希望溢れる一年としたい。(吉川まゆみ)

発行責任者 議長
議会報編集委員会

委員長 小宮山定彦
副委員長 大森 茂彦
委員 山城 峻一
員 吉川まゆみ
中島 新一
柁津 明子